

コレクション・ 台湾のモダニズム

日台共同研究によって、
日台関係史を総合的に
明らかにする、
第一級資料集!!

- 各巻に掲載
- ◆最新書き下ろしエッセイ
- ◆詳細な解題
- ◆各テーマに関する関連年表
- ◆主要参考文献一覧
- ◆豊富な貴重図版



第Ⅰ期 全20巻

【監修】

和田博文

東京女子大学

河野龍也

実践女子大学

吳佩珍

政治大学

富田哲

淡江大学

横路啓子

翻訳家

和田桂子

清泉女子大学

コレクション・台湾のモダニズム

【監修】和田博文／河野龍也／吳佩珍／富田哲／横路啓子／和田桂子

第Ⅰ期 全20巻

●全20巻単行本：本体360,000円+税 ISBN978-4-8433-5532-9 C3370 A5判／上製

★第1回配本 全4巻 2020年7月刊行(以降10ヶ月ごとの配本予定)

●第1巻 台湾総督府の植民地統治	[編] 吴叡人 (中央研究院台湾史研究所)	ISBN978-4-8433-5533-6 C3370
●第2巻 日本・南支・南洋への航路	[編] 和田博文 (東京女子大学)	ISBN978-4-8433-5539-8
●第3巻 台湾縦貫鉄道と交通網	[編] 蔡龍保 (台北大学)	ISBN978-4-8433-5540-4
●第4巻 モダン都市景観	[編] 李文茹 (淡江大学)	ISBN978-4-8433-5541-1

★第2回配本 全4巻

●第5巻 水道と電気	[編] 清水美里 (立教大学)	ISBN978-4-8433-5542-8
●第6巻 衛生と病院	[編] 市川智生 (沖縄国際大学)	ISBN978-4-8433-5543-5
●第7巻 農業と林業	[編] 吳明勇 (淡江大学)	ISBN978-4-8433-5544-2
●第8巻 帝国大学・旧制高校・旧制専門学校	[編] 和泉司 (豊橋技術科学大学)	ISBN978-4-8433-5545-9

★第3回配本 全4巻

●第9巻 「国語」教育と公学校	[編] 富田哲 (淡江大学)	ISBN978-4-8433-5546-6
●第10巻 理蕃政策と霧社事件	[編] 吳佩珍 (政治大学)	ISBN978-4-8433-5547-3
●第11巻 神社と宗教	[編] 蔡錦堂 (台湾師範大学)	ISBN978-4-8433-5548-0
●第12巻 警察と社会運動	[編] 石丸雅邦 (慈濟科技大学)	ISBN978-4-8433-5549-7

★第4回配本 全4巻

●第13巻 メディア I — 日本語新聞	[編] 李承機 (成功大学)	ISBN978-4-8433-5550-3
●第14巻 メディア II — ラジオ放送	[編] 横路啓子 (翻訳家)	ISBN978-4-8433-5551-0
●第15巻 台湾の映画館	[編] 川瀬健一 (東洋思想研究所)	ISBN978-4-8433-5552-7
●第16巻 博覧会と展覧会	[編] 邱函妮 (台湾大学芸術史研究所)	ISBN978-4-8433-5553-4

★第5回配本 全4巻

●第17巻 ツーリズム	[編] 曾山毅 (玉川大学)	ISBN978-4-8433-5554-1
●第18巻 山岳と登山	[編] 和田桂子 (清泉女子大学)	ISBN978-4-8433-5555-8
●第19巻 カフェ・芸妓・亮春	[編] 吳亦昕 (中正大学台湾文学与创意应用研究所)	ISBN978-4-8433-5556-5
●第20巻 台湾料理・日本料理・洋食	[編] 河野龍也 (実践女子大学)	ISBN978-4-8433-5557-2

コレクション・モダン都市文化 全100巻

【監修】和田博文 各巻定価：本体18,000円+税 ◎昭和初期に花開いたモダニズムの基本文献の決定版！

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 http://www.yumani.co.jp/

ゆまに書房 Tel.03(5296)0491/Fax.03(5296)0493 年 月 日	※毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。
コレクション・台湾のモダニズム 第Ⅰ期 全20巻	取扱店
<input type="checkbox"/> 第1回・全4巻 <input type="checkbox"/> 第2回・全4巻 <input type="checkbox"/> 第3回・全4巻	セト
<input type="checkbox"/> 第4回・全4巻 <input type="checkbox"/> 第5回・全4巻	
お名前 _____	
ご住所 _____	
TEL ()	

刊行のことば

東京女子大学教授

和田博文

二〇〇四年から二〇一四年まで監修した『コレクション・モダン都市文化』全一〇〇巻(ゆまに書房)は、出版だけでも一〇年間を費やした本格的な資料集である。一九二〇～三〇年代を中心に花開くモダン都市文化が、モダニズムの到達点である戦争を含めて、総合的に明らかにされている。しかしモダン都市文化の全体性を問うことが、この仕事で完了したわけではない。全一〇〇巻には、植民地や満洲の巻も含まれている。それら「内地」のモダニズムに本格的な光を当てることで、「内地」のモダニズムは相対化され、新たな表情を見せてくれるだろう。本シリーズはそのような意図の下に企画している。

台湾・澎湖列島は、日清戦争後の一八九五年の日清講和条約によって、清から割譲されたエリアである。それ以後、一九四五年に「大東亜戦争」の敗戦を迎えるまで、半世紀の時間が過ぎている。台湾の歴史には、日本が帝国に伸張するドラマが刻まれてきた。台湾総督府の統治と、モダニズムの進展は、パラレルに結びついている。台湾航路や縦貫

鉄道の開発、水道・電気のインフラ整備、宗教・教育・娛樂の「内地」化、新聞・ラジオなどマスメディアの成立に伴って、一方では植民地支配が確立し、他方では近代化が実現していった。日本人の帝国意識はそのなかで醸成されていく。

半世紀の間に台湾では、おびただしい数の日本語の、単行本・雑誌・新聞・パンフレット類が発行された。これらは台湾の図書館により、デジタルデータ化されている。他方で日本の図書館や研究機関や個人も、台湾関係の資料を所蔵している。今回は両者の膨大な一次資料の海のなかから重要な資料を選択して、全四〇巻の前半となる、第一期全二〇巻を刊行する。監修者は、日本と台湾の研究者が三人ずつ。各巻の編者二〇人も、日本と台湾の研究者がほぼ同数で、文字通りの日台共同研究になっている。本シリーズは、日本と台湾の関係史をさまざまな分野で問う、今後の研究の礎になるはずである。

コレクション・第Ⅰ期

台湾のモダニズム

本書の特色

- 帝国主義・都市景観・インフラ・産業・交通・メディア・教育・スポーツ・食文化・風俗・映画など、多面的な視点から、半世紀にわたる日本統治下の台湾のモダニズムを把握できる叢書です。
- 全20巻を「日本・南支・南洋への航路」「帝国大学・旧制高校・旧制専門学校」「メディアⅡ—ラジオ放送」「カフエ・芸姫・壳春」など、重要なテーマ別に構成しました。
- 戦前までに刊行された、各巻のテーマの代表的な文献を収録しました。
- 収録した單行本は、いずれも今日では稀覯本となっているものばかりです。
- 各巻の編者は日本と台湾の、第一線で活躍する研究者が担当しています。
- 各巻末に編者による、詳細なエッセイ・解題・関連年表・主要参考文献を収録。
- 図版が豊富で、ビジュアル的にも楽しめる叢書です。原本のカラー図版は、原本通りカラーにて収録しました。
- 今後の日台関係研究、植民地研究、モダニズム研究に必須の文献です。



1 台湾総督府の植民地統治 吳叡人編

◆陳崑樹『台灣統治問題』(九三寶文堂書店)

◆「歴代総督の治績」他

◆(九三)林進堯『台灣發達史』(民衆公論社)

◆エッセイ「地に違うものの思想」

◆解題・興味珍 ◇関連年表(張政傑)

◇主要参考文献(張政傑)

○エッセイ「日本・南支・南洋への航路」

○解題 ◇関連年表 ◇主要参考文献

○エッセイ「日本・南支・南洋への航路」

○解題 ◇関連年表 ◇主要参考文献